

会 議 議 事 録

会議の 名 称	生命倫理委員会	日 時	平成26年11月20日(木)17:00~17:30
		場 所	大会議室
出席者	委員長：森村統括診療部長 委 員：澤田臨床研究部長、内炭救急部長、柳田診療部長、 竹内外部委員、松蔭外部委員、光木看護部長 (書記)庶務係長		
議 題 及 び 討 議 事 項			
<p>【てんかん患者を取り巻く職場環境について】 受付番号：26-30 頁数：1頁~11頁 (申請者：臨床検査技師 松本 彩郁) 申請者説明 <目的> てんかん患者は100人に1人の割合で存在し、各々が社会生活を送っている。その中で就業は大きなファクターとなっている。しかしてんかんという疾患について職場の十分な理解が得られず就業が困難となるケースも間々見受けられる。本研究は現在の職場環境を調査し、今後さらに働きやすい環境を整えるためにどのようにしていくべきか検討を行う。</p> <p><対象・方法> 本研究に関して十分な判断能力をもって書面同意を呈した当院発作外来に通院し、就業を行っている患者。また患者が指名し、当院に来院したてんかん患者と同じ職場の職員。それぞれアンケート調査を行い結果より検討を行う。</p> <p>審査内容： ・患者に対し、アンケートへの協力と患者の職員がアンケートに協力することへの承諾について、段階を追って説明すること。 ・患者向け説明文書の「2. 研究の方法について」の表現をわかりやすいものにする こと。</p> <p>審査結果：上記意見はあったが、承認。</p> <p>【摂食障害のあるパーキンソン病患者への外的リズム刺激による効果】 受付番号：26-31 頁数：12~19頁 (申請者：看護師 小西 由佳) 申請者説明 【目 的】</p>			

視覚誘発電位(Visual evoked potentials 以下VEP)のpattern reversalVEP(以下PR-VEP)において、液晶画面モニターでの検査値は、ブラウン管モニターでの検査値に比べ、一般的にP100の潜時が10msec延長するといわれている。検査値は環境条件に影響されるため、当院検査室で行った場合の検査値を比較する。

【方 法】

Neuropack MEM-2200シリーズでブラウン管のPR-VEP検査を行い、同日、同じ位置に電極を装着してNeuropack X1 MEM-2300シリーズで液晶画面のPR-VEP検査を行い、P100の潜時の比較を行う。

審査内容：

- ・説明文書の表現について、患者に語りかけるような分かり易い表現に改めること。

審査結果：上記意見はあったが、承認。